

「先生、おはよう」一人ひとり異常がないか、気を配りながら出迎える



集中力と機敏性を養うリズム遊びは、子どもたちの人気のま



# 子どもたちの未来をみつめて 汗だくの保母の一日



動き回って汗ビッシリ。3歳未満児の着替えは一苦労。みんなじょうずに着替えられるかな



子どもたちの一番の楽しみは昼食。心をこめて、おいしいおかずをつくる二人の調理師



毎日、九十四人分のふとんのあげおろし。子どもたちもお手伝い

保育園は夢いっぱい広がるチビっ子の世界。その世界をより豊かにするために、保母や調理員の苦労は大きい。カメラ片手に保母の一日を追ってみました。訪れたのは、昨年完成したばかりの茨倉根保育園（小田秀子園長・園児94人）。七人の保母と、二人の調理員がお世話しています。

保育園の一日は、元氣いっぱい飛びこんでくる園児を一人ひとり異常がないかを観察しながら出迎えることから始まります。これが最初の大切な仕事です。子どもたちが遊ぶ間も、ケガのないように見守り、常に子どもたちといっしょに動き回ります。かたとき目が離せません。昼寝の準備は、年長児が手伝い、全員のふとんを敷く。これもなかなかの重労働。調理室では調理員が昼食の準備で汗だくの作業が続きます。

四、五月ころは、一人で食べられない子の世話や、おもらしをした子の着替えでとんやわんや。

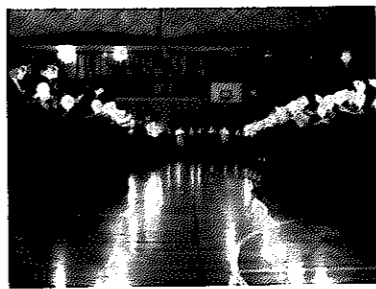
午後三時半。忘れものがないか、一人ひとり服装を整えながら送ります。シーンと静まりかえった所内に、夕べの影がしのびよる。休む暇なく、翌日の教材の準備や、所内会議が開かれます。「忙しい毎日ですが、やりがいのある仕事ですね」と語る時は輝いていました。



## 六百五十人の心一つに 大キャンドルサービス

卒業生を送る予餞会に、白根高校生徒会は、初の試みとして六百五十人の大キャンドルサービスを行いました。

二月十七日、白根高校体育館で第一部として演劇や音楽発表のあと、第二部は暗くした会場で厳粛なセレモニー。全て生徒会の自主運営で行われましたが、感激して涙を流す生徒もあり、すばらしいほどの演出でした。



## にぎやかに庄瀬地区 民総参加の芸能祭

第七回庄瀬地区芸能祭は、二月二十二日、庄瀬中学校体育館で盛大に行われました。広い体育館にビッシリ集まっ



小学生と青年たちがゲームで楽しく交歓

二月十五日、新飯田小学校体育館で、青年学級生と小学生の交歓会を行いました。

これは、新飯田青年学級（本名義幸学級）が、子どもたちにゲームの楽しさを知ってもらおうと、七年前から行っているもの。子どもたちは、次々に飛び出すゲームで、楽しいひとときを過ごしました。



人々を前に、日ごろの練習の成果を次々に披露。婦人会や子どもたちの踊りなど、四十四の出し物に、盛んな拍手を送っていました。

## ジュニア・スキー・スクールでめきめき上達

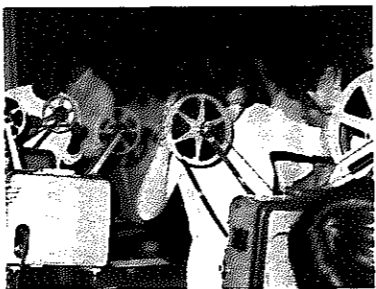
見渡すかぎりの白銀の世界に子どもたちは大喜び。白根スキークラブ（佐藤喜八郎会長）は、二月一日、越後川口スキー場でジュニアスキースクールを開催。小学五、六年生を中心に、六十四人が参加しました。

午前中は、五人一組になって指導を受け、午後はスキー技術テストにチャレンジ。子どもたちの上達は早く、初めてスキーを滑った子どもたちでも、午後にはスイスイすべっていました。



## 慣れない手つきで十六 ミリ映写機操作講習会

二月十四日と十五日の両日、青年教育センターで、十六ミリ映写機の操作免許講習会が開催され、二十三人が受講しました。視聴覚ライブラリーにある十六ミリフィルムは高価で貴重なものばかり。そのフィルムを長く、良好な状態で上映できるように、正しく操作する技師を養



## 流す汗もさわやか小 林地区親善卓球大会

明るい家庭づくり推進運動の一つとして、今年で第四回を数える小林地区親善卓球大会は、二月二十二日、小林小学校体育館でにぎやかに開催されました。地区民総出のこの大会は、部落対抗で行われ、小学生、一般の二クラスに二十八チームが参加。応援団も含めて約四百人が熱戦を展開していました。

